

上下水道事業の組織統合について

【統合の目的】

1 事業運営の効率化

米子市の上下水道事業は、施設等の老朽化に伴う更新需要の増大及び人口減少に伴う料金収入の鈍化等、今後の経営環境は一層厳しさを増していくことが見込まれる。このような状況を踏まえ、今後も市民に対して安価で良質なサービスを持続的かつ安定的に提供するため、組織体制を統合し、より効率的な経営を行う。

2 災害対応の強化及び持続性の確保

本年4月、水道業務の大部分が厚生労働省から国土交通省に移管され、本省内に新たに上下水道一体の組織体制が整備された。これにより、災害対応の強化のほか、上下水道施設の老朽化対策や耐震化の推進等、より一層の持続性の確保を図ることとされている。これらの国の動き及び能登半島地震などの大規模な自然災害の対応状況も念頭に置き、水道局、下水道部の両部局をより持続可能性の高い組織に再編する。

	令和6年10月まで	令和6年11月	令和7年4月	令和9年4月以降
上下水道局設置	(市長部局) 下水道部 (公営企業) 水道局	一部適用 (市長部局) 上下水道局 ----- 全部適用 (公営企業) 上下水道局	全部適用 (公営企業) 上下水道局	